

2018年5月11日

各位

会社名 日本板硝子株式会社
 コード番号 5202
 本社所在地 東京都港区三田三丁目5番27号
 代表者 森 重樹
 問合せ先 IR部長 西江 佐千由
 電話 03-5443-0100

剰余金の配当に関するお知らせ
(2018年3月期復配・2019年3月期記念配当予想)

当社は、2018年3月31日を基準日とする剰余金の配当を実施することについて本日開催の取締役会にて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また2019年3月期の配当予想についても併せてお知らせいたします。

記

I. 2018年3月期剰余金の配当について

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年2月2日公表)	前期実績 (2017年3月期)
基準日	2018年3月31日	同左	2017年3月31日
1株当たり 配当金	普通株式 20円 A種種類株式 45,000円	(未定)	0円
配当金総額	普通株式 1,809百万円 A種種類株式 1,800百万円	—	—
効力発生日	普通株式 2018年6月29日 A種種類株式 2018年6月28日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 背景

当社は、持続可能な事業の業績をベースにして、安定的に配当を実施することを利益配分の基本方針としております。しかし、誠に遺憾ながら、2013年3月期以降、業績悪化等のため配当の実施を見送っておりました。2018年3月期につきましても、直近の配当予想を「未定」としておりましたが、今般、当社取締役会は、当社グループの収益性の継続的な回復と将来の見通し等を総合的に勘案しました結果、復配することとし、当期の期末配当金について普通株式1株当たり20円の配当を実施することを決議いたしました。

また、当社は2017年3月31日にA種種類株式40,000株を発行いたしました。このA種種類株式について、当社取締役会は、定款の定めに従い、2018年3月31日を基準日として、1株当たり45,000円の配当を実施することを決議いたしました。

(注) 当社は、会社法第459条第1項の規定に基づき株主総会によらず取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めております。

II. 2019年3月期普通株式配当予想について

当社は本年11月に会社設立100周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、2019年3月期の普通株式配当予想としまして、株主の皆様にご感謝の意を表し、2018年9月30日を基準日とする100周年記念配当（1株当たり10円）を行い、期末配当金としては普通株式1株当たり20円とする予想といたしました。

（ご参考）普通株式に係る年間配当内訳（2018年3月期及び2019年3月期予想）

基準日		普通株式1株当たり配当金		
		第2四半期末	期末	(合計)
2018年3月期	普通配当	—	20円	20円
2019年3月期 (予想)	普通配当	—	20円	20円
	記念配当	10円	—	10円
	(合計)	10円	20円	30円

（注） 上述の業績予想等は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいておりますが、実際の業績等は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上